



2020年9月23日

各位

会社名	株式会社ビットワングループ
代表者名	代表取締役社長 邵 贇 (コード番号 2338 東証第二部)
問合せ先	取締役管理部長 村山 雅経
T E L	03-6910-0571 (代表)

第9回新株予約権及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の 資金用途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年9月17日付「第三者割当による第9回新株予約権の発行及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」、2020年6月15日付「第9回新株予約権及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の資金支出時期の変更に関するお知らせ」及び2020年8月7日付「資本提携及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の資金用途の変更に関するお知らせ」にて開示いたしました第9回新株予約権及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債（以下「第2回新株予約権付社債」という。）により調達した資金の用途の変更（以下「本件変更」という。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 資金用途変更の理由

2019年9月17日付「第三者割当による第9回新株予約権の発行及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」にて開示したとおり、当社は第9回新株予約権5億円（第9回新株予約権がすべて権利行使された際の金額です。）及び第2回新株予約権付社債8億円を発行いたしました。また、2020年6月15日付「第9回新株予約権及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の資金支出時期の変更に関するお知らせ」にて開示したとおり、資金用途それぞれの支出時期の変更を行ない、その後、2020年8月7日付「資本提携及び第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の資金用途の変更に関するお知らせ」にて開示したとおり、第2回新株予約権付社債による調達資金8億円のうち1億円を、フィンテック事業の一環として、当社の子会社である旧 BIT ONE HONG KONG LIMITED（現在の商号は、Asia TeleTech Investment Limited、以下「Asia TeleTech」という。）への貸付を通じて、Hega Incorporation Limited（以下「Hega社」という。）のイベント、SNSを活用したタイアップ企画等も含めて、Asia TeleTechの運営していた仮想通貨交換所“Bitone Trade HK”の新規ユーザー獲得、出来高の増加に向けたマーケティング等に対する資金として充当する予定であったところ、当該資金の1億円を SenseTime Group Ltd.の100%親会社である SENSETIME GROUP INC. への出資として充当することとし、資金用途を変更いたしました。

この度、当社取締役会で決議された、資金用途の変更は、第9回新株予約権調達額5億円のうちの5億円(i)及び第2回新株予約権付社債調達額8億円のうちの4億円(ii)の合計9億円です。この9億円は、当初、全てブロックチェーンマーケティング事業への出資として充当予定でした。出資先は、ブロックチェーンならびに仮想通貨関連企業と投資家を対象としたPRイベント事業、メディア事業ならびにオンライン広告事業を事業主体とするHega社であり、Hega社とは、2019年9月17日付で基本合意契約を締結し、デューデリジェンスや、資本業務提携の内容を検討するといった過程を経て、株式取得（株式譲渡及び第三者割当増資による引受）を行う予定（以下「当初資金用途」という。）でした。しかしながら、デューデリジェンスの結果も含め、資本業務提携の内容の

検討の過程の中で、Hega社と合意に至ることができず、そのため、Hega社に出資する可能性が、なくなったため、(i)の5億円については、現状、用途を明確にすることができないことから、一旦、仮に運転資金として全額充当することといたしました。尚、仮の充当であるため、資金用途が決まり次第、速やかに開示いたします。

また、(ii)については、本日付「新たな事業の開始に関するお知らせ」にて開示したように、当社は、香港においてAI技術を用いた非鉄金属の商取引を行う新事業を開始することを決定したため、Asia TeleTechへの貸付を通じて、1.6億円を当該新規事業への出資及び貸付として充当すると共に、事業の立上げが遅延しているため、2.4億円を運転資金として充当することといたしました。

2. 資金用途変更の内容

A. 第9回新株予約権

(当初予定)

具体的な用途	金額 (千円)	支出予定時期
① <u>ブロックチェーンマーケティング事業への出資</u>	500,000	<u>2021年5月～2022年10月</u>

(変更後)

具体的な用途	金額 (千円)	充当済金額 (千円)	支出予定時期
① <u>運転資金 (仮)</u>	500,000	—	—

(注) 本日現在、第9回新株予約権の行使はありません。行使があった場合の調達資金は、実際に支出するまでは銀行口座にて管理いたします。

B 第2回新株予約付社債

(当初予定)

具体的な用途	金額 (千円)	支出予定時期
① 運転資金	<u>291,927</u>	2019年9月～ <u>2021年2月</u>
② <u>ブロックチェーンマーケティング事業への出資</u>	<u>400,000</u>	<u>2019年9月～2020年12月</u>
③ Asia TeleTechへの貸付金	100,000	<u>2020年8月～9月</u>

(変更後)

具体的な用途	金額 (千円)	充当済金額 (千円)	支出予定時期
① 運転資金	<u>531,927</u>	231,027	2019年9月～ <u>2022年2月</u>
② <u>Asia TeleTechへの貸付金</u>	<u>160,000</u>	—	<u>2020年9月</u>
③ Asia TeleTechへの貸付金	100,000	100,000	<u>2020年8月</u>

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年9月23日
(2) 出資・貸付日	2020年9月24日(予定)

4. 今後の見通し

本件変更による当期業績に与える影響は軽微であります。本件変更により将来の業績に変更が生じる場合には、適宜開示を行う予定です。

以上